

心豊かに、たくましく、未来を拓く ^{ひら}子どもたちの育成

岡山県教育委員会では、「心豊かに、たくましく、未来を拓く」人材の育成を基本目標に、5年間（H28～H32）で目指す教育や取り組むべき教育施策の方針として、『第2次岡山県教育振興基本計画』を策定し、重点的な取組を進めています。

第2次岡山県教育振興基本計画の概要（計画期間 H28～H32）

本県の子どもたちに育みたい **3つの資質能力**

自立

自立した一人の人間として、たくましく生きる

- 学ぶ意欲・確かな学力
- 道徳性や規範意識
- 困難な課題にも粘り強く取り組むたくましさ等

共生

自他共に尊重し、主体的に社会や自然と関わる

- 自他の人格や生命を尊重する心
- 豊かな人間関係を築き、互いに助け合える力
- 多様性を認め合い、他者を思いやる心等

郷土岡山を大切にできる心

郷土岡山を大切に思い、世界に視野を広げ、より良い社会づくりに参画する

- 郷土岡山や我が国の歴史・伝統・文化などを大切にできる心
- 国際社会を生きていく力
- より良い社会づくりに参画・貢献する態度

実現に向けた取組の方向性

1 子どもたちが落ち着いて学習できる環境整備

- 子どもたちの学習意欲の向上を図ります。
- 授業規律を確保します。
- 就学前教育の充実を図ります。

就学前教育推進プロジェクト

小1プロブレムを発生させないために、小学校教育への円滑な接続に向けて、保幼小接続スタンダードの普及に努めています。

主な目標指標

小・中・高等学校における不登校の出現割合（児童生徒1千人当たり）

13.3人 (H26) ➔ **9.6人以下** (H32)



保幼小接続スタンダード

2 教師の教える技術の向上と子どもの学習時間の増加

- きめ細かな指導や授業改善を進めます。
- 強い使命感、子どもたちへの愛情や指導力を持った教員を育成します。

授業改革推進リーダー・授業改革推進員の配置

高い指導力を持った授業改革推進リーダーや授業改革推進員による授業改善や校内指導体制の確立を進めています。

主な目標指標

全国学力・学習状況調査（平均正答率）の全国順位

小 28位 (H27.4調査) ➔ **10位以内** (H33.4調査)
中 41位 (H27.4調査) ➔ **10位以内** (H33.4調査)



授業研究で他校の実践を紹介

3 子どもたちの豊かな心の育成

- 規範意識・自尊感情の向上を図ります。
- 道徳教育を充実させます。

小学校長期宿泊体験活動推進プロジェクト

3泊4日の宿泊体験活動により人間関係構築力・自尊感情などの育成を図っています。



主な目標指標

「近所の人に会ったときはあいさつをしている」と回答した生徒の割合（公立中学校1年生）

68.1% (H27.4調査) ➔ **76.2%** (H33.4調査)

4 家庭や地域の教育力向上

- 規則正しい生活習慣と学習習慣の定着を図ります。
- 地域住民の参画による学校教育支援を進めます。

親のグッドスタート事業

保護者同士が交流しながら子育てに必要な知識やスキルを学ぶ「親育ち応援学習プログラム」等を活用して就学前の保護者の学びを支援しています。



主な目標指標

就学前に「親育ち応援学習プログラム」等を活用して保護者の学習を実施した小学校の割合

34.1% (H26) ➔ **100%** (H32)

5 グローバルな視点を持ち、様々な分野で活躍する人材の育成

- 子どもたちの英語に触れる機会を増加させます。
- 高校生の海外留学を促進します。

グローバルセミナーinOKAYAMA

留学生との交流等を通じて、豊かな語学力・コミュニケーション能力の育成を図っています。



主な目標指標

高等学校3年生で英検準2級程度以上の英語力を有する生徒の割合

36.4% (H26) ➔ **60.0%** (H32)

子どもたちの育成のためには、家庭・学校・地域と一体になった取組が不可欠です。岡山県教育委員会では、計画の実現に向け、取組を強化してまいります。御支援、御協力をお願いいたします。



G7倉敷教育大臣会合を終えて

平成28年5月13日から15日に、倉敷市において「G7倉敷教育大臣会合」が「教育におけるイノベーション」をテーマに開催されました。



県立倉敷青陵高校 コーラス部によるオープニングパフォーマンス

4月30日には、教育大臣会合に先立ち、「おかやま教育シンポジウム」を「世界を変える 岡山から育つグローバル・リーダー」をテーマに開催しました。このシンポジウムでは、「グローバル・リーダーに必要な資質」、「グローバル・リーダー育成のために現状をどう変えるべきか」について熱心な議論が交わされました。

G7倉敷教育大臣会合では、成果文書として「倉敷宣言」がまとめられました。この宣言では、「教育の果たすべき新たな役割」として、新しい時代に求められる資質・能力の育成、国際協働の更なる推進などが挙げられています。この倉敷宣言や、おかやま教育シンポジウムでの議論も踏まえ、岡山県では、グローバル人材育成を現在策定中の『新晴れの国おかやま生き生きプラン（仮称）』に盛り込むなど、これからの時代に求められる教育を推進します。